



燦さんらん 爛

今年度もいよいよラストスパーク！後期後半が始まりました

2025年を迎えました。本年もよろしくお願いいたします。

学校は冬休みが終わり、1月14日(火)より後期後半が幕を開けました。県内では、インフルエンザや新型コロナ等の感染者が急増しておりますが、幸い本校では、休み中の感染症の報告はありませんでした。これから高校入試を控えた3年生のためにも、3月まで健康に気を付けて過ごしていきたいものです。

14日(火)には、冬休み明けの生徒集会を行いました。この集会では、各学年の代表が、冬休みの振り返りやこれからの抱負を発表してくれました。校長からは、「冬休み前集会で『時間を大切に』ということを話したが、後期後半は、自分の意志で時間を有効に活用し、時間に使われたり振り回されたりすることがないようにしてほしい。『スマホ依存・ゲーム依存』という言葉があるが、これも『もの』に使われていること、振り回されていることと同じ。それを『しない』という選択ができるかどうか、依存から脱却できるポイントである。」という話をさせていただきました。



代表生徒の発表



生徒会長から

集会では、生徒会長から後期後半もよい生徒会活動にしていきたいという話や、恒例の「ハッピープロジェクト」で1月生まれの皆さんを全校でお祝いなどもあり、和やかな雰囲気の中、これからの後期後半の活動や生活を充実させようという意欲につながる集会になったと思います。

卒業式までの登校日はあと30日あまり、修了式までもあと40日ほどと、後期後半は短いですが、今年度のゴールに向けて、全校生徒と職員ともに一日一日を大切にしていきたいと思っています。



1月生まれの皆さん

代表生徒の発表より

冬休み明け集会での、各学年代表の生徒発表の内容を紹介いたします。

1年 K.Hさん 私が冬休みに頑張ったことは二つあります。一つ目は勉強です。冬休み前に行った後期中間テストでは、計画的に学習し、前回よりも点数が上げることができました。今後のテストでも点数を落とさないために、冬休み中は特に数学と理科を中心にワークの復習をしたり、みんなのウインターをノートに書き直したりして、理解を深めました。二つ目は部活動です。冬休み中にあったソロ演奏に向けて、CDと合わせる練習を一生懸命頑張りました。



後期後半は、二年生になるための大事な準備期間となります。そこで、私は三つのことに力を入れていきたいです。一つ目は勉強です。入学時よりも学習内容が難しくなってきたように感じるので、テスト前に限らず、予習や復習を日々積み重ねていきたいです。二年生になるまでに、苦手な学習内容を克服できるように頑張りたいです。二つ目は部活動です。二月に行われるアンサンブルコンサートに向けて、新たに担当することになった楽器に挑戦し、練習しています。できないことが多く大変ですが、メンバー五人で心と音色を合わせて演奏できるように頑張りたいです。三つ目は学校生活全体に関わることです。今までは、怠けてしまう場面が少しかったので、後期後半は清掃への取り組み方や生活態度などを見直したいです。何事にも一生懸命取り組み、四月に入学してくる新一年生の手本となり、頼られる先輩を目指したいです。

優和学年全員でその意識をもって学校生活を送りたいと思います。

2年 K.Hさん 私が冬休み中特に頑張ったことは、家の手伝いです。休みの間は、家にいる時間が長いので、血洗いや雪寄せを積極的に行いました。実際にやってみて、普段、親がやってくれていることのありがたさを実感しました。そして、力になれたことがうれしかったです。これからも家の手伝いをしようと思いました。



そして、新年になり、よりよい一年にするために頑張りたいことが三つあります。

一つ目は、計画的に行動することです。今までは、計画を立てても面倒な気持ちに負けて、計画通りに進まないことが多くありました。これからは、ゲームやYoutubeなどの時間を制限しながら、勉強にも取り組めるようにしたいです。

二つ目は、先輩としての自覚をもって行動することです。今年は三年生になり、最高学年として学校を支えていく存在になります。やるべきことをしっかりやって、頼られるよう先輩になれるように頑張りたいです。

三つ目は、積極性をもって行動することです。私は、授業や他の場面でも積極的に行動せずに、周りの人に頼ってばかりいました。これからは、授業で手を挙げたり、当番活動や部活動で準備や片付けを自分から行ったりと、自分のためだけでなく、他の人のためにも、積極的に行動できるように心がけていきたいです。

三年生になると、大変なことがたくさんあると思うので、今まで以上に気を引き締めて、よりよい年になるように過ごしていきます。

3年 S.Eさん 私は、受検生として頑張っていることが二つあります。一つ目は、効果的な学習です。文章を写す「まとめ学習」ではなく、問題をたくさん解き、学習内容が確実に理解できているかを確認するようにしました。分からなかったところは、教科書や受検用テキストで調べ、何回も解き直しをしました。また、今までの実力テストの復習にも力を入れています。私は英語のテストでよく出題される、自分の意見を書く問題が苦手です。そのため、今は色々な英単語の意味を覚え、書く練習をしています。そうすると、英文を書くときに使える単語が増えたため、回数を重ねるごとに正しい英文を書くことができるようになりました。また、数学では、証明等の分からない問題を先生に教えていただき、冬休み中に自分で解けるかを学習しました。その結果、正解する問題が増えてうれしかったです。受検まで約七週間しかないので、これからも継続して取り組みたいです。



二つ目は、正しい言葉遣いです。面接試験で緊張して話し言葉を使ってしまうように日頃から意識して生活してきました。二重敬語にならないようにしたり、家族の呼び方を気を付けたり、受検で通用する話し方を身に付けていきます。一、二年生の皆さん、受検対策で早すぎることはありません。正しい言葉遣いを今からぜひ心がけてみてください。

卒業までの残り短い時間を大切に、友達と励まし合いながら全力で頑張っていきたいです。そして楽しい高校生活を迎えます。



日本伝講道館柔道 段位認定

- 初段 O.Rさん(3年)
- 初段 K.Kさん(3年)
- 初段 M.Yさん(3年)



冬休み明け集会で伝達



ミルハスでの本番を終えて
晴れやかな表情の3人

秋田県アンサンブルコンテスト (1月12日(日) あきた芸術劇場ミルハス)

中学生の部 銅賞 サキソフォン3重奏

「のっぴきならない虹へ ~サクソフォン三重奏のための3つの小品~」

(福島 弘和 作曲)

- S.Sax M.Sさん(2年)
- A.Sax I.Yさん(2年)
- B.Sax I.Mさん(2年)